

「ダンヴァンタリ・アーユルヴェーダ・スクール」開校のご挨拶

日本アーユルヴェーダ・スクールの生徒の皆様へ

この度、古典書に基づいた実践を中心とした教育を行うための新しい教育機関として、「ダンヴァンタリ・アーユルヴェーダ・スクール」を、私の地元でもあります東京都三鷹市にて開校することとなりました。

日本の地で、日本人の文化の中でアーユルヴェーダが根付いていくためには、正統な知識に基づく実践を学ぶ場が必須であるとの思いが募り、校長のクリシュナ先生と協議の上、この度、日本アーユルヴェーダ・スクールと緊密な連携を持ちながら、2025年2月頃を目途に開校準備を進めております。新しいスクールを設立するのは、私の夢である「日本のアーユルヴェーダをインドに逆輸出する」ということを実現するために何が必要かを考えに考え、一歩ずつ進むために出した結論です。

皆さんにとっては、これまで通り日本アーユルヴェーダ・スクールで学びながら、実践的な教育を受けたいとお考えの場合には、私が新しく開校する「ダンヴァンタリ・アーユルヴェーダ・スクール」でも学び、再び日本アーユルヴェーダ・スクールで学ぶといった新たな「学びのサイクル」が出来ることとなります。これからはアーユルヴェーダを学ぶ場所がもうひとつ増えた、ご自分の学びの幅がより広がったと考えてください。

私は、インドの大学でBAMSの資格を取って卒業後に帰国した2011年から、13年間にわたり、日本アーユルヴェーダ・スクールにて日本におけるアーユルヴェーダの教育と普及のためにまい進してまいりました。この13年の間、基礎クラス、応用1クラス、応用2クラスなど本科での講義を中心に、スクールでの様々なセミナー、イベントで講義を通して皆さんと交流してまいりました。日本におけるアーユルヴェーダが、親切で心のこもった皆さんのような素晴らしい方々の手で、大事に大切ににあたためられ育てられていく様子を度々目撃しては、何度も胸を熱くしてきました。

この経験を通して「教えることは学ぶことである」という事を身に染みて感じました。私自身が多くのことを学ばせていただく機会となりましたこと、改めて生徒の皆さまに感謝いたします。

ダンヴァンタリ・アーユルヴェーダ・スクールの立ち上げに際し、2024年12月をもって、私は、日本アーユルヴェーダ・スクール副校長を退任することとなりますが、今後も日本アーユルヴェーダ・スクールでこれまでと同様に講師として講義を担当させていただきます

ます。日本アーユルヴェーダ・スクールでの立場は変わりますが、これからも変わらずにアーユルヴェーダの道と一緒に歩いて行く所存です。

私は、アーユルヴェーダの未来はとても明るいと思っています。将来アーユルヴェーダが多角的に求められる社会を実現するための準備として、これからも、アーユルヴェーダを学んで参りましょう。

最後に、この場をお借りして日本アーユルヴェーダ・スクールにてたくさんの経験の機会を与えていただくと同時に様々な貴重な助言をいただきありがとうございました校長のクリシュナ先生に感謝を申し上げます。

今後とも変わらぬご厚誼を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

令和6年12月吉日
NPO 法人日本アーユルヴェーダ研究所付属
日本アーユルヴェーダ・スクール副校長
及川 史歩